

「九頭竜ダムでの外来魚共同調査・駆除」実施要領

1 目的

九頭竜ダムにおいては、平成19年より九頭竜川ダム統合管理事務所の調査によりコクチバスが確認され、21年には、浅い右岸側を中心に生息・繁殖が確認された。22年からは、奥越漁業協同組合が事業主体となり、駆除に着手している。

今回、より効率的に駆除を行うため、動力船を活用し、産卵期となる6月中に、これまで毎年、産卵床や成魚が確認された地点を中心に調査・駆除を実施する。

2 実施日

令和5年6月8日（8：30～15：00）

※荒天の場合は、6月9日

※内水面総合センター、九頭竜ダム統合管理事務所は7日から船舶による駆除の準備を実施

3 場所

九頭竜ダム

（集合場所：九頭竜ダム管理支所 [8：30集合]）

※調査・駆除実施前に、班編成、スケジュール等について確認する。

4 調査・駆除方法

ダムサイトにおいて小型刺網と釣りによる駆除を実施する。小型刺網は1～2時間後に引き揚げ、浅場であればコクチバスを捕獲するとともに産卵床の破壊を行う。

また、ダムサイト以外の産卵床が多く確認される地点においては、動力船を用いて刺し網による駆除を行う。

作業は各班に分かれて行う。

捕獲したコクチバスは、食性を把握するため、調査終了後、内水面総合センターに持ち帰って解剖による胃内容物検査を行う。

5 参加機関

奥越漁業協同組合、大野市漁業協同組合、ドラゴンリバー交流会

福井県内水面漁業協同組合連合会、

国土交通省近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所、

電源開発株式会社水力発電所 中部支店 九頭竜電力所、

株式会社J Pハイテック九頭竜事業所、

応用生態工学会 福井、

大野市（農業林業振興課）、奥越前まんまるサイト

福井県（自然環境課、自然保護センター、水産課、内水面総合センター）

6 調査・駆除範囲

ダムサイト周辺の重点ポイント（浅瀬での産卵床破壊、小型刺網・釣りによる駆除）

右岸側下流（刺網による駆除）

※統合管理事務所および内水面総合センターの調査結果をもとに調査地点は配分する。

7 スケジュール

6月8日

- 8 : 30 集合、ミーティング
- 9 : 00 調査・駆除開始
- 12 : 00 昼休憩
- 13 : 00 調査・駆除再開
- 14 : 30 ダムサイト前に各班集合、調査・駆除結果の集計
- 15 : 00 解散

集合場所

